

答弁書第九号

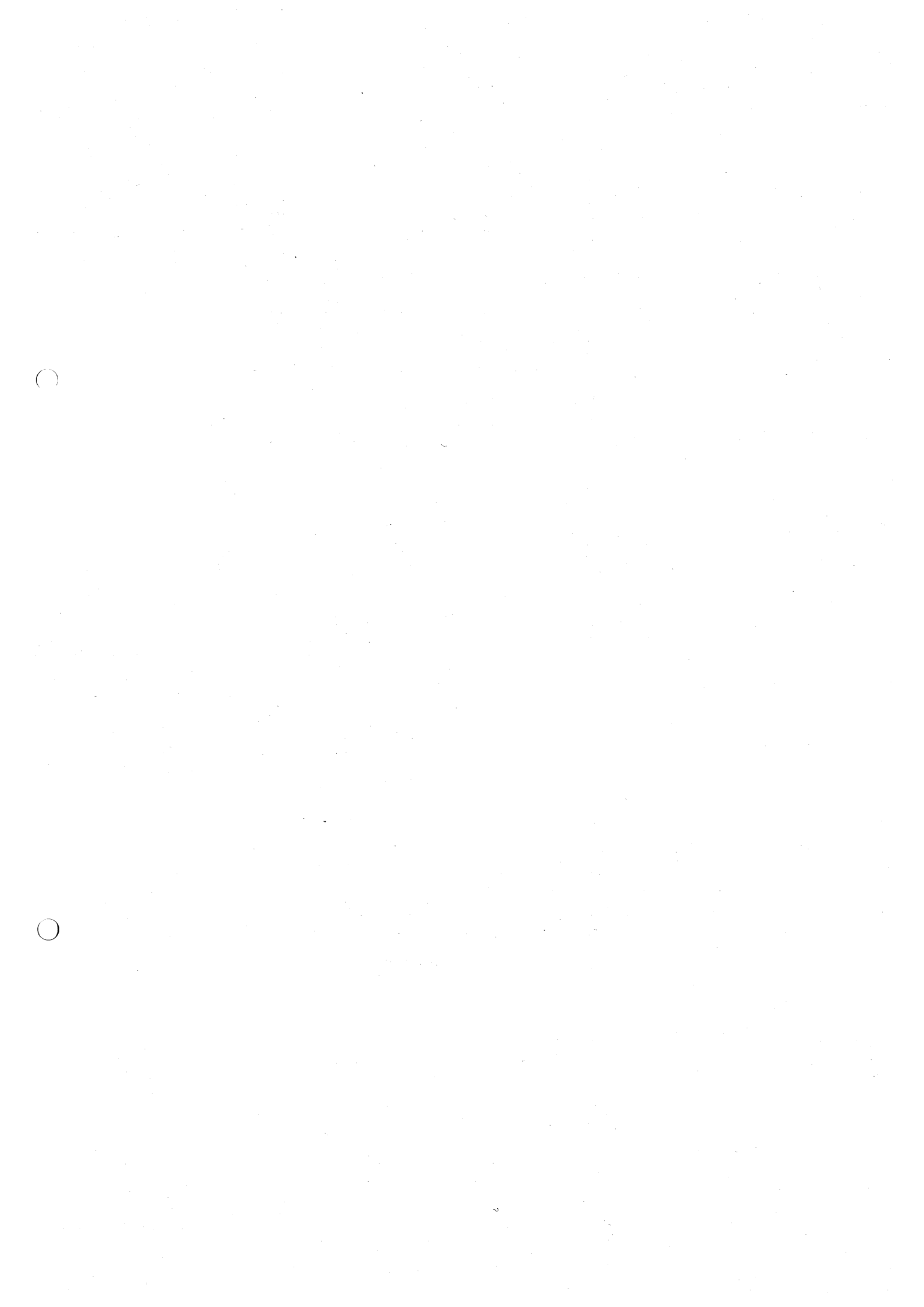
内閣参質一九七第九号

平成三十年十一月二日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

参議院議長 伊達 忠 一 殿

参議院議員山本太郎君提出日米共同声明に記載のない日米二国間通商交渉の内容に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員山本太郎君提出日米共同声明に記載のない日米二国間通商交渉の内容に関する質問に対する答弁書

一から五までについて

お尋ねの「市場経済国」及び「非市場経済国」については、国際的に確立した定義があるとは承知しておらず、この点に関するお尋ねにお答えすることは困難であるが、いずれにせよ、お尋ねの「日米間の貿易協定」に関しては、具体的な交渉はこれからであり、政府としては、平成三十年九月二十六日（現地時間）の日米首脳会談後に発出された日米共同声明の内容に沿って、攻めるべきは攻め、守るべきは守るとの観点から、今後の交渉を進めたいと考えており、また、国益に反するような合意を行うつもりはない。

御指摘の「茂木大臣のインタビュー発言」は、このような政府の考え方に沿ったものである。

